



都市計画道路

葛野大路



平成 17年 3月

京 都 市



都市計画道路葛野大路（四条通～御池通間）の4車線供用に当たって

京都市長

松本 賴兼
ますもと よりかね

かねてから整備を進めて参りました都市計画道路葛野大路（四条通～御池通間）の整備工事が完了し、供用の運びとなりました。これもひとえに地元の皆様をはじめ、関係者の皆様の御理解と御協力の賜であり、心から感謝申し上げます。

当路線は、本市西部地域を南北に貫く主要幹線道路であり、地域のくらしと産業を支えるだけでなく、近辺に点在する世界文化遺産や古刹・名刹を訪れる多くの皆様のアクセスに利用される地域の動脈となっています。この度の完成により、葛野大路は南区吉祥院の国道171号から国道9号を経て太子道通までが開通することとなり、円滑な道路交通の確保と大幅な利便性の向上、活力と魅力あふれるまちづくりに大いに寄与するものと確信致しております。

今後とも、厳しい財政状況ではありますが、市民の皆様とのパートナーシップを大切にしながら、くらしやこころにゆとりを生み出す交通基盤・都市基盤整備に取り組み、「京都に住んでいてよかった、これからも住み続けたい」と実感していただけるまちづくりに全力を傾注して参りますので、皆様のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

◆事業概要

- ◇路線名 都市計画道路 I・III・14葛野大路（山ノ内工区）
- ◇事業区間 四条通～御池通
- ◇事業費 約110億円
- ◇事業延長 $L = 795\text{m}$
- ◇道路幅員 $W = 27\text{m}$
- ◇都市計画決定 昭和 3年 5月17日
- ◇事業認可 平成 2年11月16日
- ◇完成 平成17年 3月

◆事業の特徴

◇電線類を地中化しました

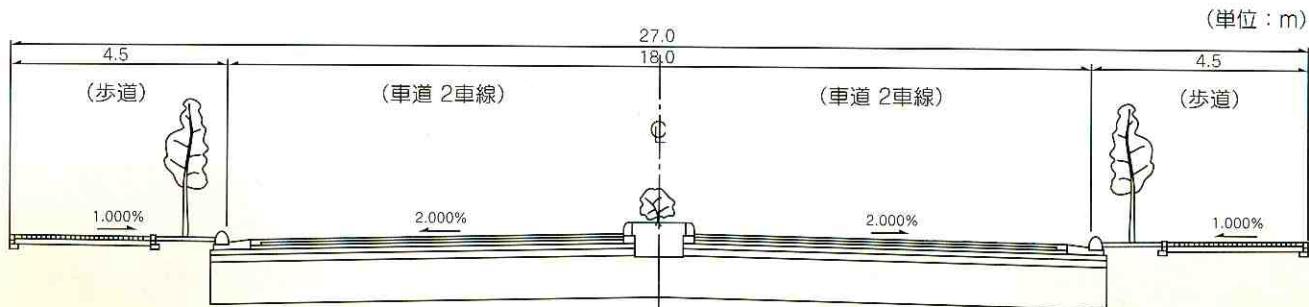
電線類を地下に埋設することで、美しいまちづくりと安全で快適な歩行者空間を確保するとともに、災害等でのライフラインの保護にも役立ちます。

◇環境と安全性に配慮した舗装を採用しました

歩道には、雨水の流出抑制効果の高い透水性のインターロッキングブロックを敷きました。

車道には、走行騒音の軽減、雨天走行時のスリップの減少、夜間雨天時の視認性の向上などに効果を発揮する排水性舗装としました。

標準横断面図



葛野大路の由来と歴史的背景

葛野という地名の由来は、古く奈良時代にまでさかのぼります。律令制における地方行政の制度として国郡制、郷里制が制定され、今回、完成した葛野大路に当たる地域は山背国葛野郡葛野郷（やましろのくにかどのぐんかのう）と呼ばれることになりました。

葛野郡葛野郷という地名の由来ですが、平安遷都前のこの地域には、田地や村落もあったようですが、大部分は「葛野（かの）」又は「かずらの」と呼ばれる原野であったといわれています。おそらく、一面に葛「くず」の繁る野原が広がっており、それが葛野の由来になったのではないかと考えられております。

平安京に遷都され、条坊制に基づく碁盤目状の道路が整備されました。平安京に葛野大路という通りはありませんでした。

今回の事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査により、現在の葛野大路は、平安京の無差小路という通りの西側に隣接するような位置に当たることが確認されています。無差小路は平安京の西端にあった西京極大路の1町東の南北道路で、道路幅は4丈（約12メートル）でした。

やがてこの小路は荒廃しましたが、長い年月を経て、はるか昔の奈良時代から脈々と引き継がれてきた名称をいただく葛野大路が、現在、この場所に京都の西の動脈といえる南北幹線道路として開通することになったのです。

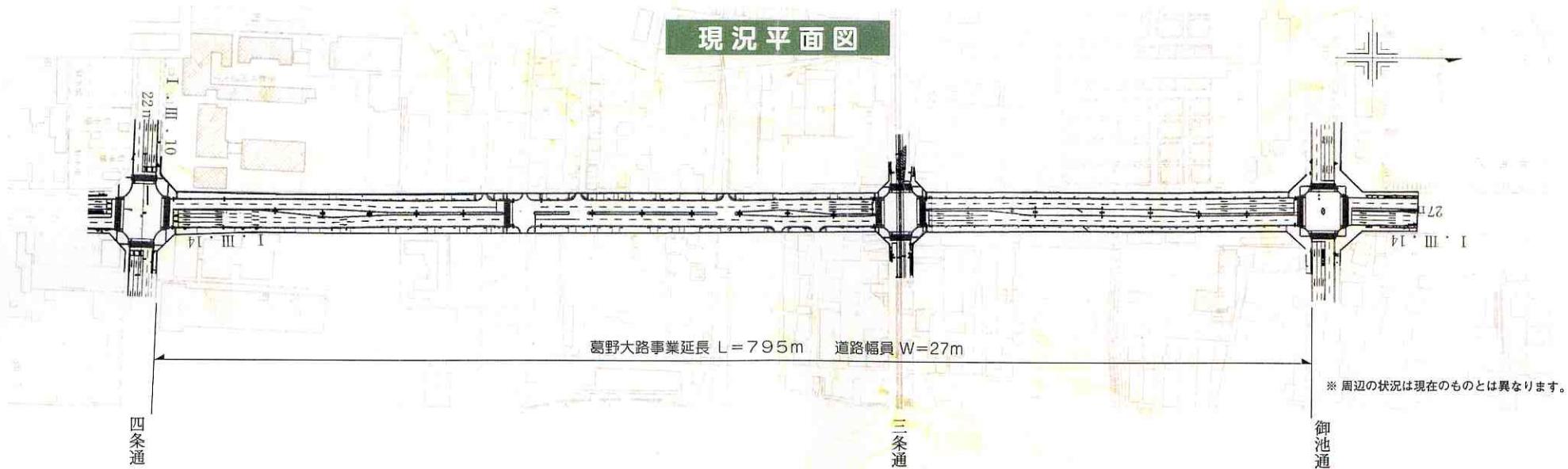


クズ

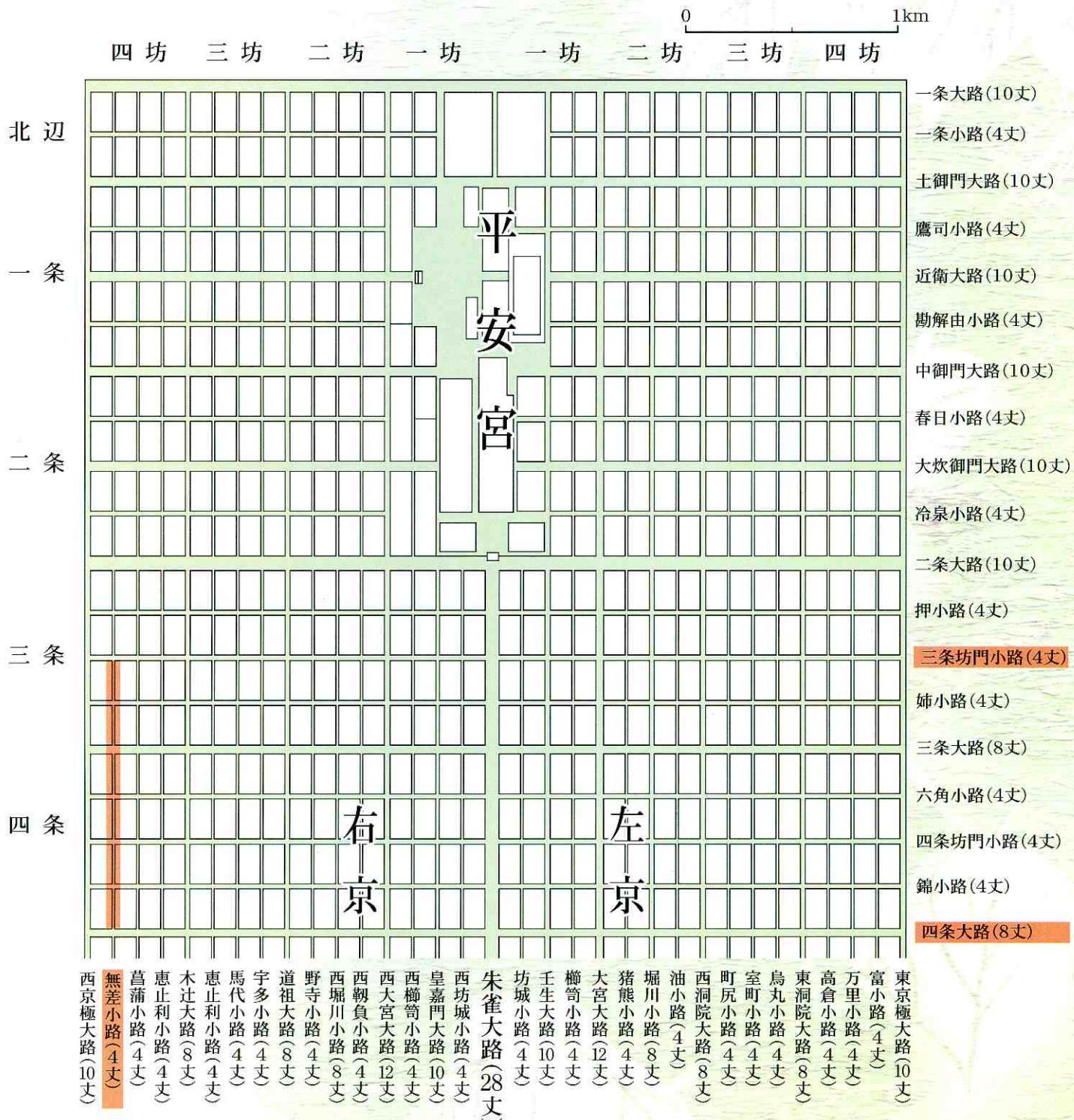
マメ科 クズ属

学名	Pueraria lobata
漢字名	葛(葛)
分 布	全国に広く分布
開花期	8~9月
花 徑	長さ1.8~2センチ
高 さ	つる性
花 色	紅紫

メモ マメ科の大形蔓性の多年草。根は生薬の葛根（かつこん）として解熱薬に用い、また、秋の七草の一つ。和名は奈良県大和の国の柄（くず）の人々が、この根からでんぶんを取ったことによる。



平安京 洛中大路小路



※ () 内は幅員(1丈は約 3 m)

時を超えて美しい
ひと輝く歴史都市・京都

箇 所 図



京都市建設局街路部街路建設課

TEL (075) 222-3577 FAX (075) 213-0559
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地